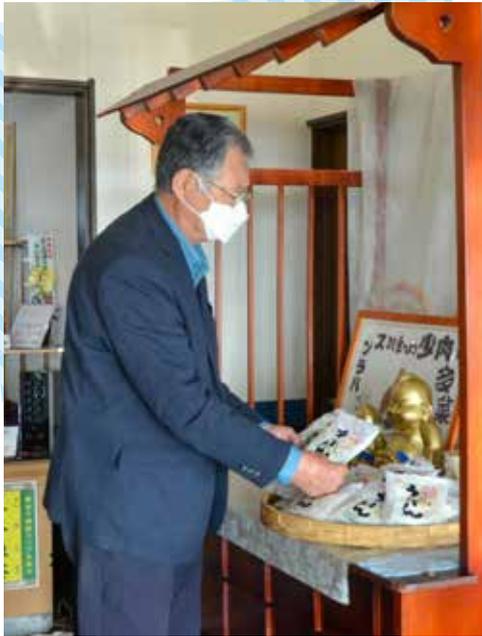


この人に聞く Spotlight

No.203

奉仕の心がつなぐ12年間のうどん支援リレー

高橋 静雄^{しずお}さん



「コーヒーマー一杯の縁が12年間もつなぐるとは夢にも思わなかった」。そう語るのは立花にある農家レストランさん食亭代表の高橋静雄さん(79歳・若宮町)です。東日本大震災の被災地支援として、毎年日の出製麺所(香川県坂出市)から送られたうどんを12年間沿岸の人々に届け続けています。その数3万5千食以上です。

リレーが始まったのは東日本大震災が起きた平成23年から。高橋さんは被害の状況を知ると居ても立ってもいられなくなり、震災から5日後に多くの食料や購入したまきストープなどをトラックで被災地に運搬しました。また、インターネットを通じて全国から募った大量の支援物資を週3日運び続けました。

同年4月、営業前の店舗の駐車場で背伸びをしている姿を見かけた高橋さん。声を掛けると沿岸で温かいうどんを炊き出しし、香川県に帰る途中だった同製麺所の三好社長でした。ねぎらいを込めて店内で一杯のコーヒーマーを振る舞い、互いの支援活動について語り合いました。すると同年12月、宅急便で約8千食分のうどんが高橋さんの元へ。一杯の振る舞いがきっかけで、三好社長から託された沿岸へのうどん支援リレーが始まりました。その後もうどんや全国から届いた物資などを届けたり、仲間と温かい麵を提供する支援活動なども実施。今までに100回以上は沿岸に足を運んだといいます。

活動を続けてきた理由を尋ねると「復興を忘れない思い」と、ライオンズクラブで培った奉仕の心から」と答える高橋さん。モットーは有言実行で、「今後は高齢者が集える場所を作りたい」と新たな目標を掲げます。高橋さんの奉仕の気持ちは、今後もさまざまな人の心を温め続けます。

どんなクラス？

明るく元気で、授業は真剣に取り組む(璃音、歩駆登)
いざという時に本気を出せる(心結)
みんなで鬼ごっこをして遊ぶ(重智)
高学年として委員会活動を頑張る(直斗)
先生は足が速く、明るくて優しい(拓希、乙華)

担任 藤村先生からのメッセージ

4月から高学年の仲間入りをした皆さん。不安なことがあるかもしれませんが、一緒に挑戦していきましょう。先生は、皆さんのことを常に応援しています！

4月のクラス

飯豊小学校 5年2組



4月のアーティスト

中野 友葵 ちゃん
いわさき認定こども園 5歳



お母さんとお姉ちゃんと一緒に公園にお散歩に行ったの。走って遊んだのが楽しかったな！みんな笑顔でいい思い出になったよ！



No.265

みんなの詩歌



ひさかたの雨の降る日に本広げ一人の部屋に紙の香満ちる
阿部 椋太

お天道さん昇り沈んで東西遠い誰かに朝を届ける
高橋 大和

最高のスタートダッシュ決めてやれゴールに向かって未来に向かって
林 心咲

夏休み涼しい夜に友達と線香花火少し切ない
藤川 陽南

上野中学校三年

※掲載作品は日本現代詩歌文学館内に展示しています。

おらほの愛どる



菊池 眞白 くん
令和3年12月31日生まれ
(中野町)

菊池家、伊藤家みんなのアイドル！たくさん眠って、たくさん食べて元気に育ってね。



小田島 蒼 くん
令和3年12月9日生まれ
(相去町)

いつも最高の笑顔をありがとう！これからも一緒に一歩ずつ前に進もうね。



藤原 仁 くん
令和4年6月11日生まれ
(町分)

家族の宝物だよ！体も心もスクスク大きくなってね！大好きだよ！



掲載申込みはこちら